

事業承継で洋菓子店創業 浦添

引継ぎ支援センターなど支援

パティシエの比嘉朗人氏(37)がこのほど、個人経営の洋菓子店から営業権を引き継ぐ形で浦添市に洋菓子店「リアン・ド・ガトー」を創業した。県事業承継・引継ぎ支援センターの支援やおきなわ経営サポートの



パティシエ「リアン・ド・ガトー」を創業した比嘉朗人代表(右から2人目)と事業譲渡を仲介したおきなわ経営サポートの神谷繁代表(左)ら11日、浦添市縁塚の

仲介で実現。比嘉氏は初期投資を抑えながら事業承継でき、譲渡した元洋菓子店オーナー側にも廃業にまつわるコストが削減できるメリットがあった。

数々のコンテストなどの受賞経験がある比嘉氏は、勤務先の店舗からの独立を検討していた2021年8月、引継ぎ支援センターに譲り受けの希望を登録。これを受けセンターが譲渡希望の洋菓子店を紹介した。

21年12月には同店と事業譲渡契約が成立。オーブンや冷蔵庫、鉄板などの経営資源と営業権を譲り受け、22年9月に開業した。現在正社員1人、アルバイト3人を雇用しており、今後さらに数人を雇用する考え。

比嘉氏は「譲渡のタイミングが合ったことが大きいですが、コストを抑えながら創業できた」と説明。「創業には支援機関にも相談し多くの情報を得るのが大事だと思う。地域に根付いていけるように頑張っていた」と意気込んだ。

(政経部・川野百合子)